

ライフサイエンス機器分析室ニュース No.100

平成 22 年度ライフサイエンス機器分析室登録申請に関して

平成 22 年度のライフサイエンス機器分析室の施設利用登録申請の受付を開始しました。施設の利用を希望される方は、添付の「平成 22 年度ライフサイエンス機器分析室・利用登録申請書」に必要事項をご記入の上、下記提出先までご提出ください。なお、施設では機器別に利用料を定めております。詳しくは添付「平成 22 年度ライフサイエンス機器分析室・料金体系」をご覧ください。

当施設の利用登録は年度更新となっておりますので、継続利用を考えておられる方も、お忘れなく申請書をご提出ください。平成 21 年度の登録者に関しましては、4 月は登録更新の移行期間としてお持ちのキャンパスカードで施設への出入りが可能ですが、5 月になっても申請がない場合は入室できないよう処理を行います。

当施設の入退室はキャンパスカード（白地に緑のカード）により管理されています。申請に当たり、キャンパスカードをお持ちでない方は、別途キャンパスカードの発行申請が必要です。カードの発行申請書（「キャンパスカード貸与申請書・管理簿」）を添付しておりますが、詳しくは霞キャンパスの各学科事務室、または霞総合研究棟 103 号室・総合案内（担当：江村、内線 6536）までお問い合わせください。

記

提出書類：平成 22 年度生命科学機器分析部（ライフサイエンス機器分析室）・利用登録申請書

必要に応じてキャンパスカード貸与申請書（キャンパスカードをお持ちでない方は必須）

提出先：霞総合研究棟 107 号室 ライフサイエンス機器分析室

利用開始日時：登録処理完了の通知以後

本年度は、料金体系が大きく変わりました。これまで、機器ごとに設けていた「登録料」を廃止することとしました。また、フローサイトメーター・FACSCalibur は指定の講習会を受講いただかなくとも使用できるよう規則を変更しております（ただし、初めての利用時には、施設担当者から取り扱い説明を受けていただく必要があります）。ご利用をご検討いただければ幸いです。

ご不明なことなどございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

<申込み先・問い合わせ先>

自然科学研究支援開発センター

ライフサイエンス機器分析室(担当:林)

霞・総合研究棟 107 号室

内線：5964 (082-257-5964)

e-mail:acols@hiroshima-u.ac.jp

HP:<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記:本施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨及び、ご利用いただいた機器名を記していただきたいと存じます(謝辞例文 This work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Hiroshima University.)。さらに、実績として役立たせていただくため、別冊 1 部(コピーでも可)を本施設にご提供いただければ幸いです。

「平成 22 年度 生命科学機器分析部（ライフサイエンス機器分析室）・利用登録申請書」記入上の注意

<「平成 22 年度 生命科学機器分析部（ライフサイエンス機器分析室）・利用登録申請書」の記入について>

1) 「利用者情報記入」について

- ・当施設の利用を希望される方の情報をご記入いただき、利用機器をご選択ください。当施設からユーザーへの連絡は主にメールによって行いますので、可能な限りメールアドレスをご記入ください。
- ・DNAシーケンズ、GeneChip、FACSAriaにつきましては依頼測定を行っております。FACSAriaは講習会受講者に限り装置利用も可能です（講習会受講を希望される方は別途お問い合わせください）。料金等の詳細は <http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/> をご覧いただくか、施設にお問い合わせください。
- ・FACSCalibur、共焦点レーザー顕微鏡、インキュベーション付き共焦点レーザー顕微鏡につきましては、初めての利用にあたって、施設担当者による説明を受けることとなっております。事前に必ずお問い合わせください。

2) 「振替方法等記入」について

- ・「1) 利用者情報記入」で利用申請いただいた方の使用料の振替方法をご指定ください。
振替（支払）を行う経理単位コードと経理単位名称をご記入ください。
振替にご利用いただける予算枠は、①教育研究基盤経費（旧基盤研究費（校費のことです））②研究費/病院研究 ③附属施設研究経費など運営費交付金にあたる予算です。ご利用される予算名称をお選びください。寄附金・外部資金（科学研究費・受託研究費・共同研究費など）は使用できません。
なお、例外的に DNA シーケンサー、Gene Chip、FACSAria については、運営費交付金、寄附金及び外部資金（科学研究費補助金・受託研究費・共同研究費など）での支払いが可能です。どの予算を使用されるかは振替実行前に確認させていただきますが、以下 2 点にご注意ください。
* 科学研究費補助金での支払いは、開始月から 12 月 31 日使用分までを対象とします。
* 受託研究費・共同研究費・その他補助金の場合、機器使用料の支払いが可能か契約の相手方・資金交付元に確認をお願いします。また、受託研究費・共同研究費・その他の補助金については、研究終了月の前々月使用分までを対象とします。（例：研究終了月が 3 月の場合、1 月使用分まで）
他の機器につきましても寄附金や外部資金での支払いが可能となるよう、現在、調製中です。これらの費用での振替が可能となりましたら、会計事務担当者に連絡させていただきます。
- ・経費責任者欄には、ご指定いただいた予算枠をお持ちの先生のお名前をご記入・捺印ください。
- ・会計事務担当者欄には、研究室内で振替方法についての問い合わせにご返答いただける方をご記入ください（研究室内の事務担当者等）。また、会計事務担当者宛にメールで振替に関する情報を配信いたしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。

<登録に際しての注意>

施設利用に際しては、施設の入退室のためのキャンパスカード（白地に緑のカード）が必要です。このカードをお持ちでない方は、本登録申請書とは別にキャンパスカード発行申請書の提出が必要です。担当部署（霞キャンパス内の各学科事務室や霞総合研究棟・総合案内）または当施設にお問い合わせください。

<その他経費に関する注意事項>

平成 22 年度は料金の大幅な改定を行いました。それによりこれまで設定していた「登録料」の料金体系は廃止することとなりました。

<提出先・問い合わせ先>

自然科学研究支援開発センター
生命科学機器分析部
ライフサイエンス機器分析室（担当：林）
霞・総合研究棟 107 号室
内 線：5964 （082-257-5964）
e-mail：acols@hiroshima-u.ac.jp
URL：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

